

ついでく かい せいひょう えが
 「追憶の熊本 ～画家・甲斐青萍が描いた熊本城下の記憶～」

熊本博物館

1. 趣旨・概要

本展では、熊本出身の画家・甲斐青萍（1882-1974）が描いた幕末・明治・昭和の熊本城下の町並
 図屏風を中心として、熊本城下の歴史の変遷を辿ります。

2. 会場

熊本博物館 2階特別展示室 1・2・3 （熊本市中央区古京町 3-2）

3. 会期

2019年10月5日（土）～11月24日（日）

4. 主催 熊本博物館

5. 料金 一般 500円（400円）、高・大生 400円（300円）、中学生以下 300円（200円）

※入場料のほかに別途特別展覧会観覧料が必要。（ ）内は 30名以上の団体料金。未就学児は無料。

6. 構成

○第1室 熊本城下の成り立ちと発展（江戸期）

青萍の「江戸町並図」やその他城下絵図を手掛かりとして、熊本城と城下の成り立ちを紹
 介。熊本城下（江戸期）については主に古絵図・古文書・祭礼絵巻等を中心とする。

○第2室 熊本城下の近代化（明治～昭和前期）

青萍の「明治町並図」「昭和町並図屏風」を軸に、古写真・地図などの歴史資料を用いながら
 明治・大正・昭和（戦前）の城下町の歴史の変遷をたどる。

○第3室 追憶の熊本～「熊本城下」の未来へ～（明治期～現代）

青萍が描いたスケッチ（追憶の熊本シリーズ、人生スケッチシリーズなど）を中心に、青萍
 自身の熊本城下の記憶をたどるとともに、戦後の熊本城下の変遷も紹介する。最後に、現在
 進行中の再開発についても紹介し、「熊本城下」の未来を考えるきっかけとする。

7. 展示予定作品

全 69 件 93 点展示予定

8. 予定イベント

- ①10月12日（土） 13：30-15：30 講演会
- ②10月26日（土） 13：30-15：30 熊本城下まち歩き
- ③11月4日（月・祝） 13：30-15：00 講演会



〈本展覧会担当者〉

熊本博物館 学芸員 木山 貴満

同 学芸員 竹原 明理

〒860-0007 熊本市中央区古京町 3-2

TEL：096-324-3500 FAX：096-351-4257